

山 口 新 聞

平成 25 年 7 月 19 日 (金)

NO.64

農地・水・環境

守ろう地域の手に



64

高齢化と過疎化で荒れゆく遊休地が増え続ける吉母に、強力な農地環境保全隊「飛翔会」が誕生して6年になる。

現在は地区民一丸となって、年2回のあぜの草刈り、ため池の整備、田を耕した

り、菜の花の種まきなど適材適所で共同作業をしている。

飛翔会 (下関市)

荒れ地を菜の花畑に

荒れ地が菜の花畑に変わり、道路沿い4畝が3月末から4月初旬ごろには黄色のじゅうたんを敷き詰めたような見事な光景になる。

この絶景に車を止めシャッター

1を切る人、人、人。今年度は新たな試みとして「食用の菜の花」の種もまくことにしている。摘み取りは自由。

最後に吉母の自慢をPRしておこう。本州に四つある東西南北の最端のうち、最西端が当地、御崎の「毘沙の鼻」にあること。応神天皇の生誕地で、由緒ある若宮神社があること。県指定天然記念物のソテツが法林寺本堂前に2株あり、どちらも七枝に分かれた珍しい巨木があること……
こんな吉母へのお越しをお待ちしています。

(監査役、立野郁子)

— 金曜日掲載 —



① 会員の皆さん
② 「きれいに咲くように」と願って、菜種まき

【メモ】 会長 安常殿
文▽会員 90人、農家(80戸)、四つの自治会▽設立2007年4月4日▽連絡先 下関市吉母1-2-03、安常殿文さん 80833・2886・5921